

## 【がん薬物療法専門医コース】

授業科目名	臨床腫瘍学演習 I (呼吸器・頭頸部)	授業形式	演習	
配当年次	1年次-4年次	選択・必修	選択	
単位数	2単位 30時間	曜日・時限	H21年度開講せず	
担当責任者	西村善博			
授業目標	4. 肺癌、悪性胸膜中皮腫・縦隔腫瘍など呼吸器悪性腫瘍の診断と治療について学習する。 5. 頭頸部腫瘍の診断と治療および臨床経過の特徴について理解する。 6. 原発性および転移性脳腫瘍の種類と治療法を修得する。			
授業の概要		演習内容	担当者	場所
	5時間	肺癌の診断と治療	西村・西尾	
	5時間	悪性胸膜中皮腫の診断と治療	西村・西尾	
	5時間	縦隔腫瘍の診断と治療	西尾	
	10時間	頭頸部腫瘍の薬物療法	丹生	
	5時間	脳腫瘍の治療	甲村	
		実際に担当した患者情報を用いて、臨床診断、治療法の決定方法、治療法の具体的経過観察、治療効果について 学習する。疾患ごとの授業課程は以下の通り。 5. オリエンテーションと講義 (キ) 疾患についての講義 (ク) 自主学習の目標設定 (ケ) 患者の割り当て 6. 自主学習 (コ) 実際の患者の診療に携わる (サ) 診断・治療・臨床経過のまとめ (シ) 考察 1. 患者の臨床的特徴 2. 疾患の臨床的特長 7. プレゼンテーション: 学生と教官とで討議 8. 病歴要約をレポートとして提出する。 受け持ち患者の種類や人数は学生と教官との合意により決定する		
関連科目	共通特論Ⅱ: 臨床腫瘍学総論			
成績評価	病歴要約レポートとプレゼンテーションの内容で評価する。			
備考	(メールアドレス)丹生健一: nibu@med.kobe-u.ac.jp (オフィスアワー)丹生健一: 耳鼻咽喉・頭頸部外科教授室			